

OrderEAセット 説明書

Order EA / JPTimeStampPro / MultiMA_Pro

対象バージョン: Order EA 3.15 / JPTimeStampPro 1.14 / MultiMA_Pro 1.20

最終更新日: 2026年9月9日

発行: TAKU

目次

1. 製品概要
2. インストール
3. チャートへの適用
4. 発注パネルの基本操作
5. 時計・移動平均線の操作
6. 通知の種類とスマホ通知の設定
7. Discord通知の設定
8. 経済指標マークの表示
9. トラブルシューティング
10. 設定リファレンス
11. アップデート手順
12. 更新履歴

1. 製品概要

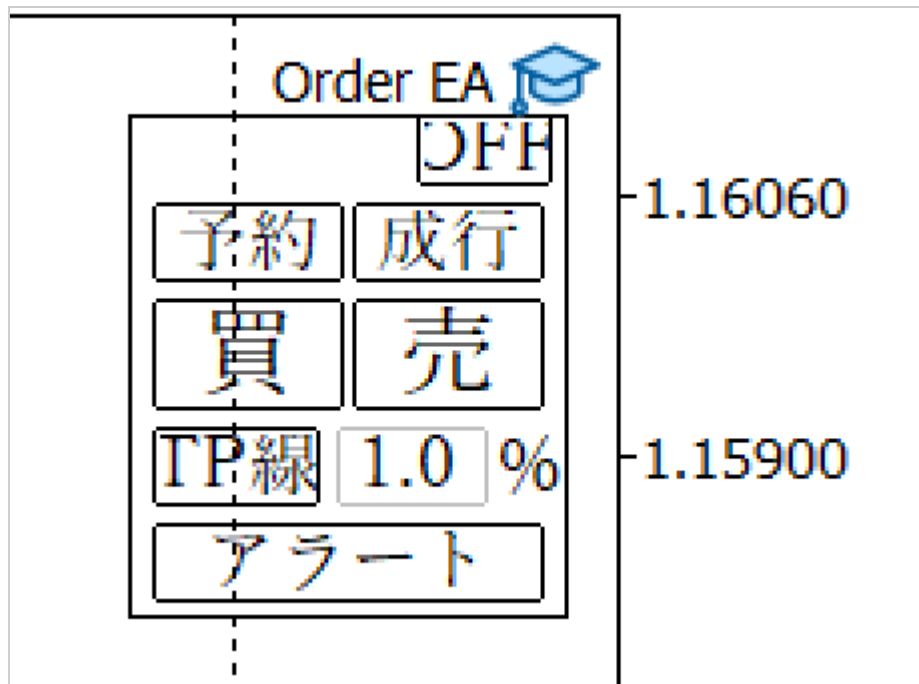


画像01: 3ツールがすべて表示されたチャート全景

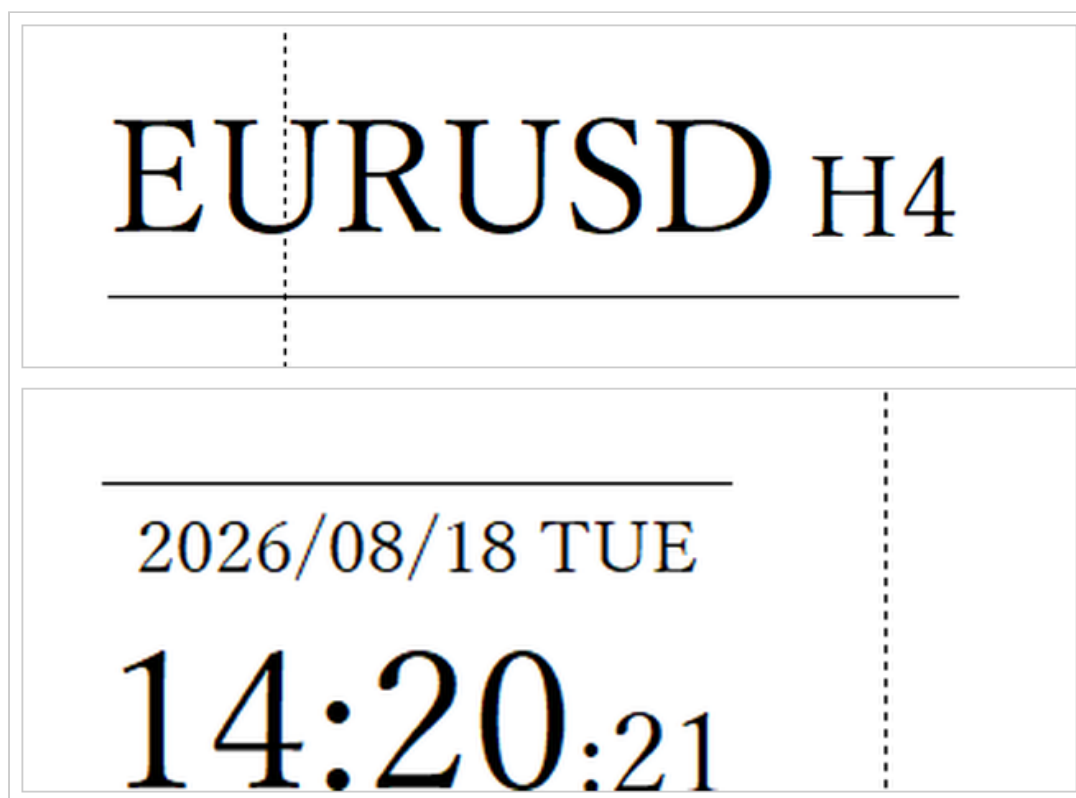
本書は、以下の3つのツールで構成される「Order EAセット」の導入手順と操作方法を説明するものです。

ツール	役割
Order EA	チャート上の発注パネル。ワンクリック注文・線のドラッグによるSL/TP変更・価格アラート・スマホ/Discord通知
JPTimeStampPro	画面右下に日本時間の時計、左上に通貨ペアと時間足を大きく表示
MultiMA_Pro	移動平均線を2本表示。2本目は時間足ごとに期間が自動で切り替わる

各ツールの表示は次のとおりです。



画像12: 発注パネル (Order EA)



画像25: 通貨・時間足の表示と日本時間の時計 (JPTimestampPro)



画像10: 移動平均線2本 (MultiMA_Pro)

対象バージョン

本書は次のバージョンを対象としています（最終更新日: 2026-09-09）。

- Order EA 3.15 / JPTimeStampPro 1.14 / MultiMA_Pro 1.20

本書で使用する用語

用語	意味
EA	MT5に追加する「発注ツール」の総称
インジケータ	MT5に追加する「表示ツール」の総称（時計と移動平均線はこちら）
ex5ファイル	ツールの本体ファイル。MT5の所定のフォルダに配置すると使用できる

本書では、この3語以外の専門用語は使用しません。

動作環境

- Windows PC
- MT5（MetaTrader 5）がインストール済みで、証券会社の口座にログインできること

注意事項

本セットは発注操作の補助を目的としたツールです。投資判断とその結果については、利用者ご自身の責任となります。

本書の構成

- 第1章・第2章で、すべてのツールがチャートに表示された状態まで進みます（所要時間の目安は10分です）
- 操作方法は第3章にまとめています
- 通知などの追加設定は第4章で説明します（設定は任意です）
- 問題が発生した場合は第5章を参照してください
- 更新手順は第6章、設定項目の一覧は第7章にあります

2. インストール

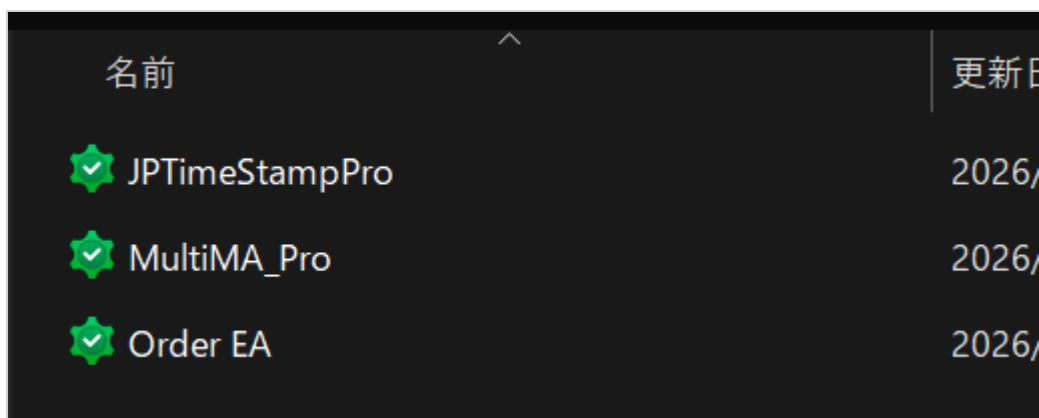
ダウンロードした3つのファイルを、MT5の所定のフォルダに配置します。

1-1 配布ファイルのダウンロードと確認

配布ZIPをまだ入手していない場合は、次のボタンからダウンロードします。

操作: ダウンロードしたZIPファイルを解凍し（右クリック→**すべて展開**）、中に次の3つのファイルがあることを確認します。

- **Order EA.ex5**
- **JPTimeStampPro.ex5**
- **MultiMA_Pro.ex5**

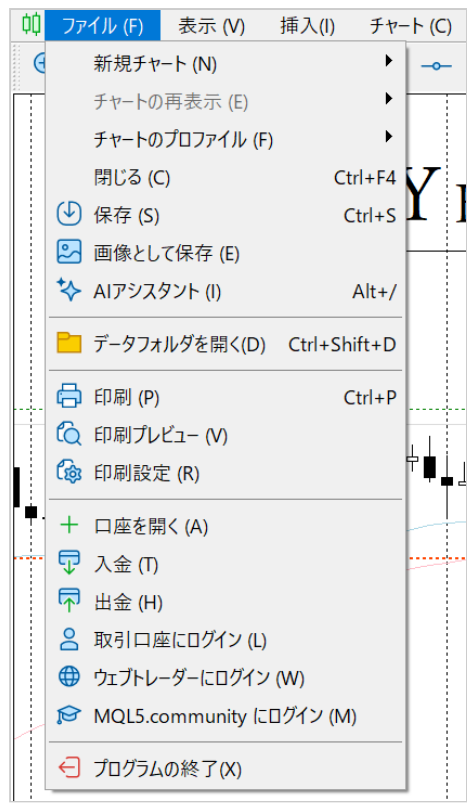


画像02: 解凍後のフォルダにある3つのファイル

1-2 MT5のデータフォルダを開く

操作: MT5を起動し、画面左上のメニューから開きます。

手順: **ファイル** → **データフォルダを開く**



画像03: ファイルメニューの「データフォルダを開く」

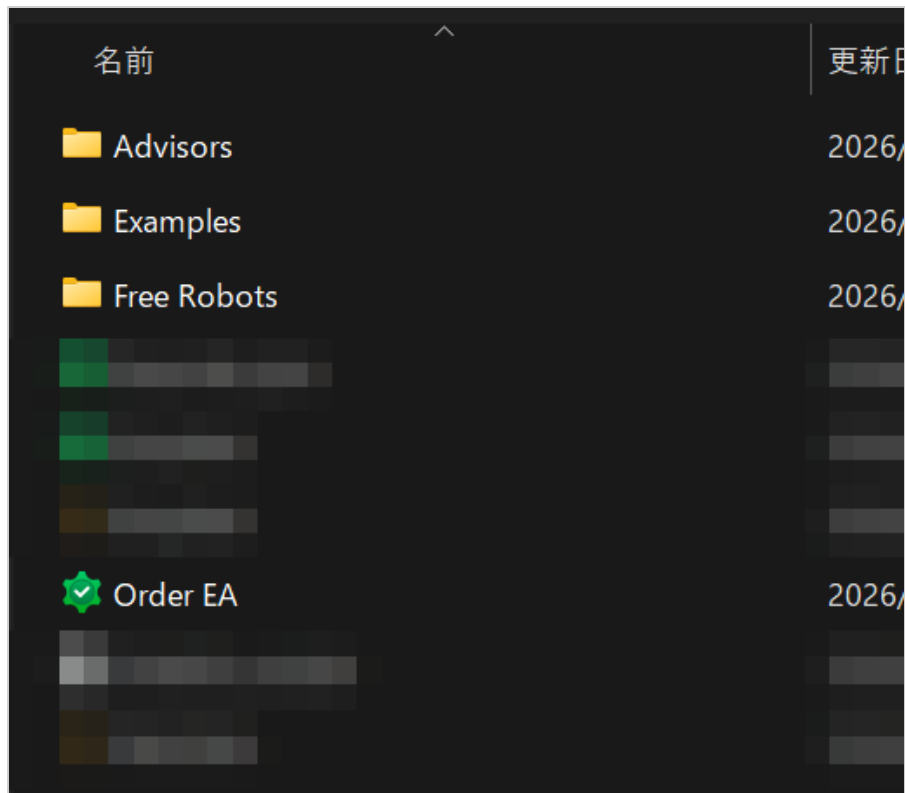
確認: エクスプローラーの画面が開き、 **MQL5** というフォルダが表示されます。

1-3 ファイルの配置

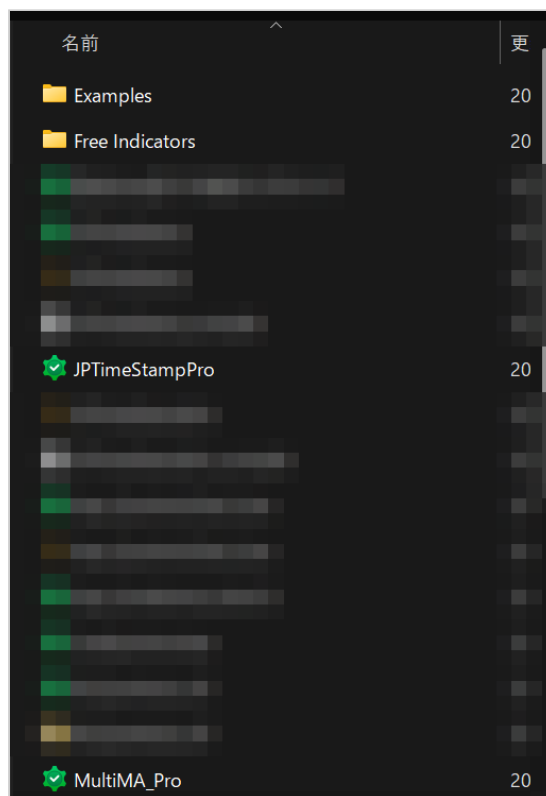
操作: **MQL5** フォルダを開き、3つのファイルを次のとおりコピーして配置します。

ファイル	配置先
Order EA.ex5	MQL5 → Experts の中
JPTimeStampPro.ex5	MQL5 → Indicators の中
MultiMA_Pro.ex5	MQL5 → Indicators の中

注意: 発注ツール（EA）は **Experts**、表示ツール（インジケータ）は **Indicators** と、配置先が異なります。



画像04: Expertsフォルダに Order EA.ex5 を配置した状態



画像05: Indicatorsフォルダに2つのファイルを配置した状態

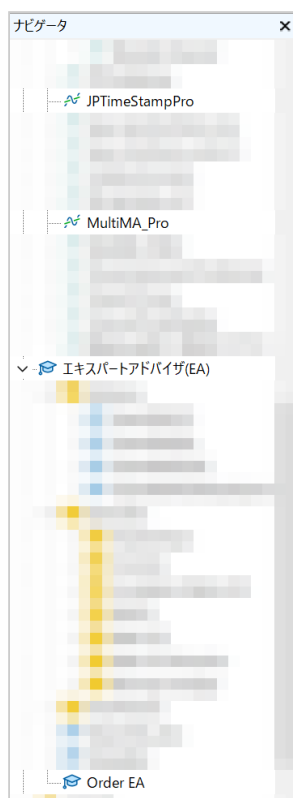
補足: 画像内のモザイク部分は、本セットとは無関係のファイルです。フォルダの中身は環境によって異なります。

1-4 MT5の再起動と確認

操作: MT5をいったん終了し、再度起動します。

確認: 画面左側の「ナビゲータ」に次の2つが表示されます。

- エキスパートアドバイザ の下に **Order EA**
- インディケータ の下に **JPTimeStampPro** と **MultiMA_Pro**



画像06: ナビゲータに3ツールが表示された状態

ナビゲータが表示されていない場合は、**表示** → **ナビゲータ** で表示できます。3つすべてが確認できれば、第1章は完了です。

3. チャートへの適用

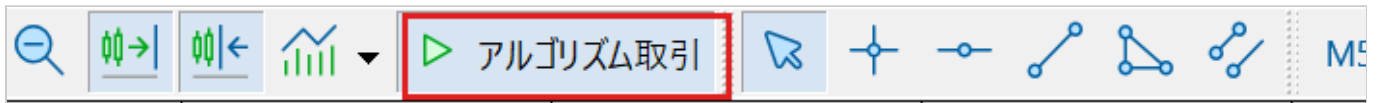
3つのツールをチャートに適用します。本章の完了後、すべてのツールが表示された状態になります。

2-1 アルゴリズム取引をONにする

操作: EAが注文を出せるように、MT5のアルゴリズム取引を有効にします。

手順: 画面上部ツールバーの **アルゴリズム取引** ボタンをクリックします。

確認: ボタンが緑色（ON）になります。



画像07: ツールバーのアルゴリズム取引ボタン（赤枠・緑がON）

注意: このスイッチがOFFの場合、パネルは表示されますが注文・決済は実行されません（画面にEAの警告「アルゴ取引OFF」が表示されます）。

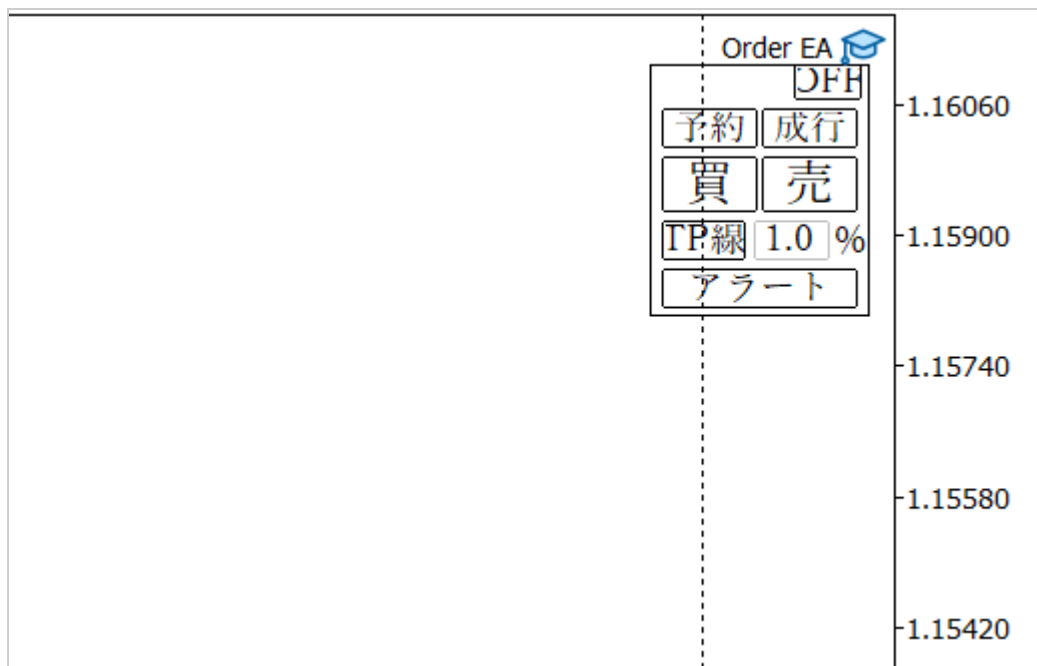
2-2 Order EAの適用

操作: ナビゲータの **Order EA** を、表示したいチャートへドラッグします。

設定画面が開いたら、そのまま **OK** をクリックします（設定は後から変更できます）。

確認:

- チャート右上に発注パネルが表示されます
- チャート右上の隅にEAの名前とEAアイコン（帽子の形）が表示されます



画像08: パネルとEAアイコン

パネルが表示されない場合は、第5章の「パネルが表示されない」を参照してください。

2-3 JPTimeStampPro（時計）の適用

操作: ナビゲータの **JPTimeStampPro** をチャートヘドラッグし、**OK** をクリックします。

確認: 画面右下に日本時間の時計、左上に通貨ペアと時間足が表示されます。



画像09: 時計と通貨表示が出た状態

2-4 MultiMA_Pro（移動平均線）の適用

操作: ナビゲータの **MultiMA_Pro** をチャートヘドラッグし、**OK** をクリックします。

確認: 移動平均線が2本（水色とピンク）表示されます。



画像10: MA2本が表示された状態

2-5 セットアップ完了



画像11: 全ツール適用後の完成形

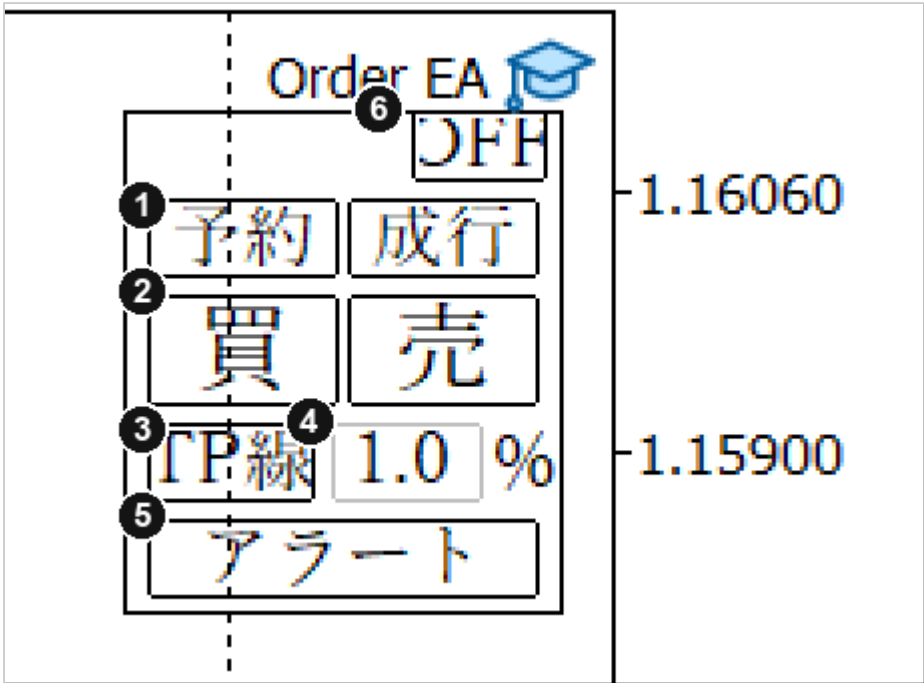
複数のチャートで使用する場合は、チャートごとに同じ手順で適用してください。以上で基本のセットアップは完了です。

- 操作方法を確認する → 第3章
- スマホ・Discordへの通知を設定する → 第4章

4. 発注パネルの基本操作

3-1 パネルの構成

画像の番号と下表の番号が対応しています。



画像24: パネルの拡大図（番号付き）

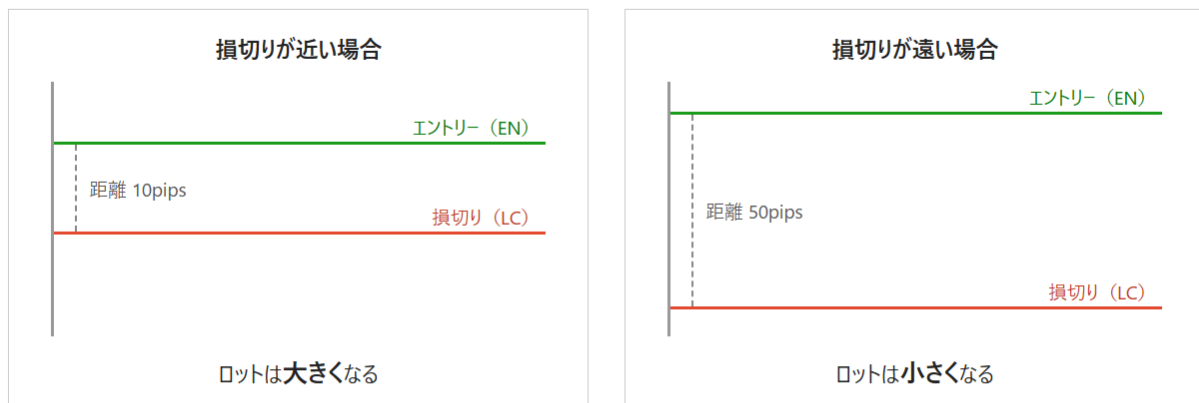
番号	ボタン	機能
①	予約 / 成行	注文方式の切り替え
②	買 / 売	注文の実行
③	TP線	利確の下書き線を表示
④	% 欄	1回の取引で許容する損失率（初期値1.0%）。詳細は3-2
⑤	アラート	価格アラート線を1本表示
⑥	OFF	パネルと線を一括で非表示にする

3-2 ロット数の決まり方

本EAにはロット数の入力欄がありません。代わりに「損切りに達した場合に口座残高の何%を失うか」を % 欄で指定します。

ロット数は「%欄の損失率」と「エントリーから損切り線までの距離」から自動計算されます。損切りが近いほどロット数は大きく、遠いほど小さくなり、どのトレードでも1回の損失が一定の割合に揃います。

ロット数の決まり方 — 損失は常に口座の1%に揃う



どちらの場合も、損切りに達したときの損失は $\text{口座残高} \times \text{\%欄の値 (初期値1.0\%)}$ で同じです。

ロット数は「%欄の損失率」と「ENからLCまでの距離」から自動計算されます。ロット数を自分で入力することはありません。

画像27: ロット数の決まり方の図解

3-3 注文の発注

どちらの注文方式でも、**損切り線がない状態では発注できません**（発注しようとする「先にSL線を置いてください」と表示されます）。損切りを必ず決めてから発注する設計です。

先に、呼称の対応を示します。**損切り線**＝**チャート上のラベルでは LC**、**警告文では SL**。**注文価格の線**＝**ラベルでは EN**、**警告文では 注文線**。それぞれ同一の線を指します。

成行注文: **成行** をクリックすると、現在価格に追従するEN線（緑）と、その下方に損切り線が自動で表示されます。損切り線をドラッグ（または配置したい価格でチャートをクリック）して位置を決め、**買** または **売** で発注します。

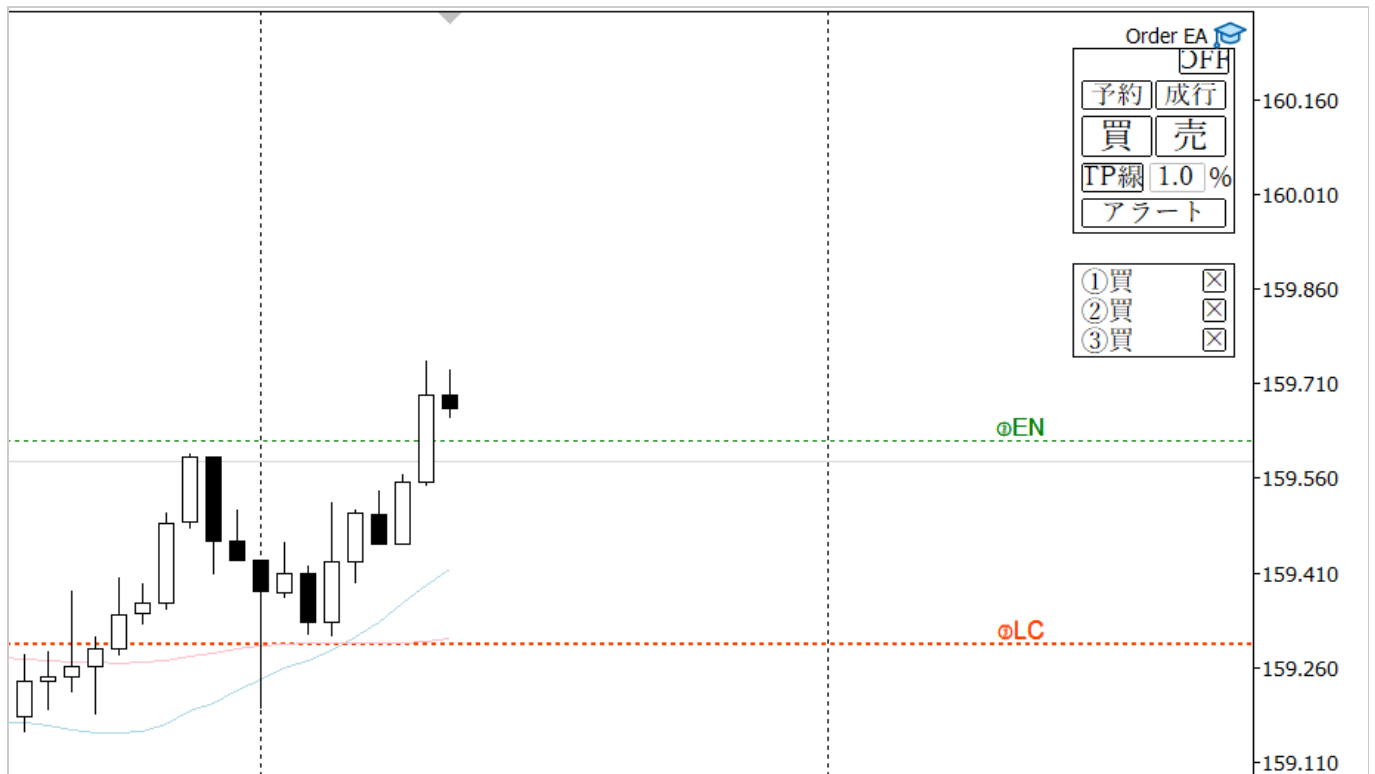
予約注文: **予約** をクリックすると、EN線（緑・注文価格）と損切り線がセットで表示されます。EN線をドラッグ（またはチャートをクリック）して注文したい価格へ移動し、損切り線の位置を調整して、**買** または **売** で発注します。

利確を同時に設定する場合: **TP線** をクリックすると利確の下書き線（水色）が表示されます。位置を決めてから発注すると、利確も同時に設定されます。

補足として、次の2点を押さえてください。

- チャートのクリックは「最も近い下書き線をその位置へ移動する」操作です。線を新規に表示するのはパネルのボタンのみです
- 下書き線を一括で消す場合は、選択中のモードのボタンをもう一度クリックします（表示/非表示の切り替え）

発注後の画面: 下書き線が確定した線に変わり、パネル下の一覧に行が追加されます。



画像13: 発注後のEN/LC線と一覧の行

3-4 線のドラッグによる変更

発注後の線は、ドラッグで変更できます。

- 損切り線（LC）・利確線（TP）をドラッグ → 離れた位置でSL/TPが変更されます
- 予約注文のEN線をドラッグ → 注文価格が変更されます
- Ctrlキーを押しながらEN線をドラッグ → 利確線を新規に引き出せます（TP未設定の場合）

変更が拒否された場合、線は元の位置に戻ります（証券会社の最小距離ルール等によるものです）。

3-5 線のクリックによる決済・取消（2段階方式）

チャート上の線から直接、決済・取消ができます。誤操作防止のため、2回クリック方式を採用しています。

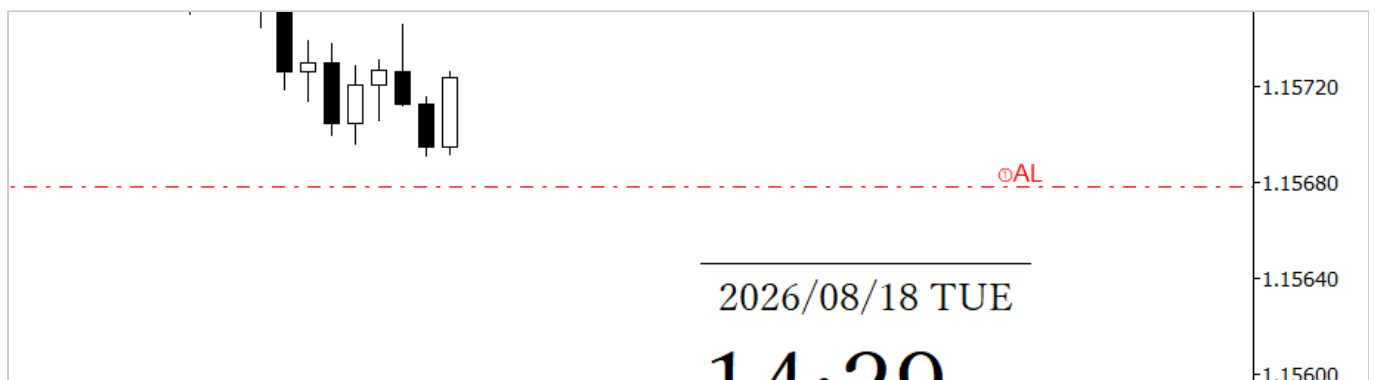
線のクリックによる決済・取消 — 2段階方式



画像28: 2段階クリックの流れ

1. **1回目のクリック**: 線が赤く太くなります（待機状態）
2. **2回目のクリック**: 実行されます（保有の線＝成行決済、予約の線＝注文取消）

待機状態のまま数秒間操作しない場合、赤色は解除され、何も実行されません。



画像14: 線が赤くなった待機状態

3-6 価格アラート線

指定した価格への到達を知らせる線です。口座・注文には影響しません。

1. パネルの **アラート** をクリックします → 現在価格の上方に灰色の線が表示されます
2. 線を通知したい価格へドラッグして離します → その時点から監視が開始されます
3. 価格が線をまたぐと、通知が送信され、線は削除されます（通知は1回のみです）
4. 同時に10本まで設置できます
5. 現在価格の近くに設置した場合も、価格が線をまたいだ時点で通知されます
6. ドラッグ中は通知されません
7. スマホ・Discordへの通知は、第4章の設定を行った場合に送信されます
8. 初期設定ではPCの音は鳴りません。音でも知りたい場合は、設定の **価格アラート線の音を鳴らす** を **true** にします（第7章参照）

9. 通知前に削除する場合は、パネル下の一覧の **ア** の行の **×** をクリックします (3-7参照)



画像15: アラート線とチャート右端のALラベル

3-7 ポジション一覧と丸数字

パネルの下に、保有ポジション・予約注文・アラート線が一覧表示されます。



画像16: 一覧とチャート右端の丸数字ラベルの対応

- 行の表示は **①買** **②予買** **③ア** のような「丸数字+種別」です
- 同じ丸数字が、チャート右端の線のラベルにも付きます (①EN・①LC・①TPは同一注文のセットです)
- ②を消したい場合は、チャート右端で **②** の付いた線を確認し、一覧の②の行の **×** をクリックします (上の画像は①②のアラート線が並んだ例です)

重要: ×ボタンは1クリックで即時実行されます。

行の種類	×をクリックした場合
保有（買/売）	成行で決済
予約（予買/予売）	注文を取消
アラート線（ア）	線を削除（口座への影響なし）

3-8 パネルの一括非表示

OFF をクリックすると、パネル・線・ラベルがすべて非表示になります（経済指標マークは表示されたままです）。パネルのあった場所に小さな **ON** ボタンが表示され、クリックすると元に戻ります。

重要: 非表示は表示上のみの機能です。**注文・監視・通知は、非表示中でも動作し続けます。**

5. 時計・移動平均線の操作

3-9 時計の操作（JPTimeStampPro）

- **Tキー**: 右下の時計のみを一時的に非表示/表示にします（チャートをクリックして選択した状態で押します）
- 非表示の状態は、時間足を切り替えても維持されます。MT5を再起動すると表示状態に戻ります
- 位置・秒表示・年表示などは、設定画面（チャート右クリック→ **表示中のインディケータ** → **JPTimeStampPro** → **編集**）で変更できます
- 「時計を表示」「通貨・時間足を表示」のスイッチで、右下と左上をそれぞれ一括でON/OFFできます

3-10 移動平均線の設定（MultiMA_Pro）

- 1本目（水色）は期間20です（全時間足で共通・設定で変更できます）
- 2本目（ピンク）は、表示中の時間足に応じて期間が自動で切り替わります

時間足	2本目の期間（初期値）
M1	100
M5	60
M15	80
H1	80
H4	120
D1	100
W1	0（表示しない）

期間は設定画面で変更できます。0を設定した時間足では、2本目は表示されません。

6. 通知の種類とスマホ通知の設定

本章の設定はすべて任意です。設定しなくても、発注・アラート線などの基本機能は動作します（ただし初期設定ではPCの通知音は鳴らないため、通知を受け取るには本章のスマホ通知の設定を推奨します）。

設定	内容
4-1 スマホ通知	アラート・約定・決済がスマホに届く
4-2 Discord通知	アラートと約定・決済の通知がDiscordのチャンネルにも届く（記録が残る）
4-3 経済指標	チャート下端に指標マークを表示（通知はなし）

通知の種類

設定すると、次の3種類が自動で送信されます。いずれの通知にも金額・ロット数・損益は含まれません（通貨ペアと価格のみです）。

通知	送信されるタイミング	文面の例
価格アラート	設置したアラート線を価格がまたいだ時点	アラート USDJPY 159.500
接近アラート	価格がSL線・TP線・予約注文の線に5pips以内まで近づいた時点	SL接近 USDJPY 159.450
約定・決済	注文の約定時・ポジションの決済時	約定内容の通知

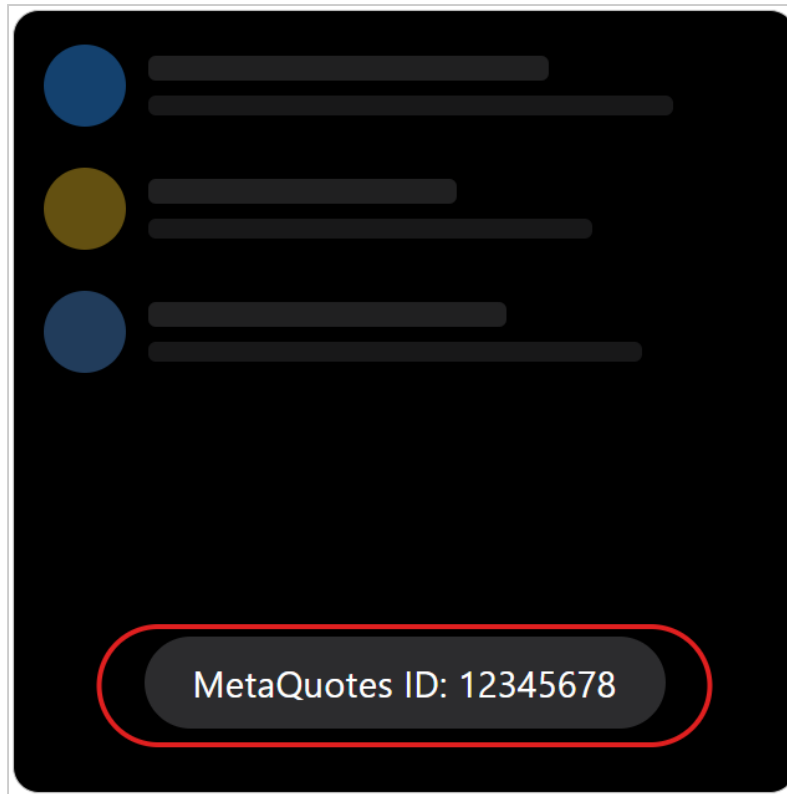
経済指標に関する通知はありません（チャートへのマーク表示のみです）。

補足：「SL接近」の通知が突然届いても故障ではありません。接近距離（5pips）や個別のON/OFFは、設定画面で変更できます（第7章参照）。

4-1 スマホ通知（プッシュ通知）

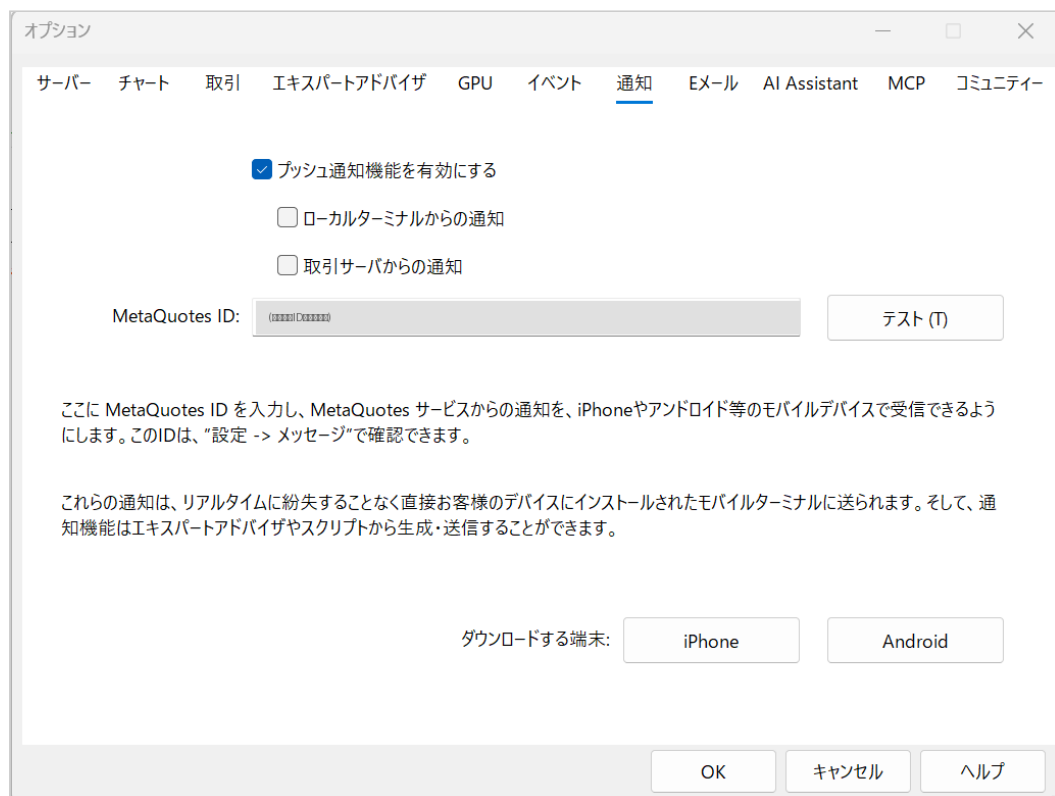
必要なもの: スマホのMT5公式アプリ（無料）

- スマホ側:** MT5アプリを開き、 **設定** → **チャットとメッセージ** を開きます。画面下部に **MetaQuotes ID**（数字8桁程度）が表示されるので、控えます



画像17: MetaQuotes IDの表示位置（表示例・IDは実際にはご自身の番号が表示されます）

1. **PC側**: MT5の ツール → オプション → 通知 タブを開きます
2. プッシュ通知を有効にする にチェックを入れ、MetaQuotes ID 欄に控えたIDを入力します



画像18: 通知タブの設定画面

1. テスト ボタンをクリックし、スマホに通知が届くことを確認して OK をクリックします

7. Discord通知の設定

4-2 Discord通知

任意のDiscordチャンネルに、アラートと約定・決済の通知のコピーを送信できます。設定は3ステップです。



画像29: Discord通知設定の全体の流れ

手順A: DiscordでWebhook URLを作成する

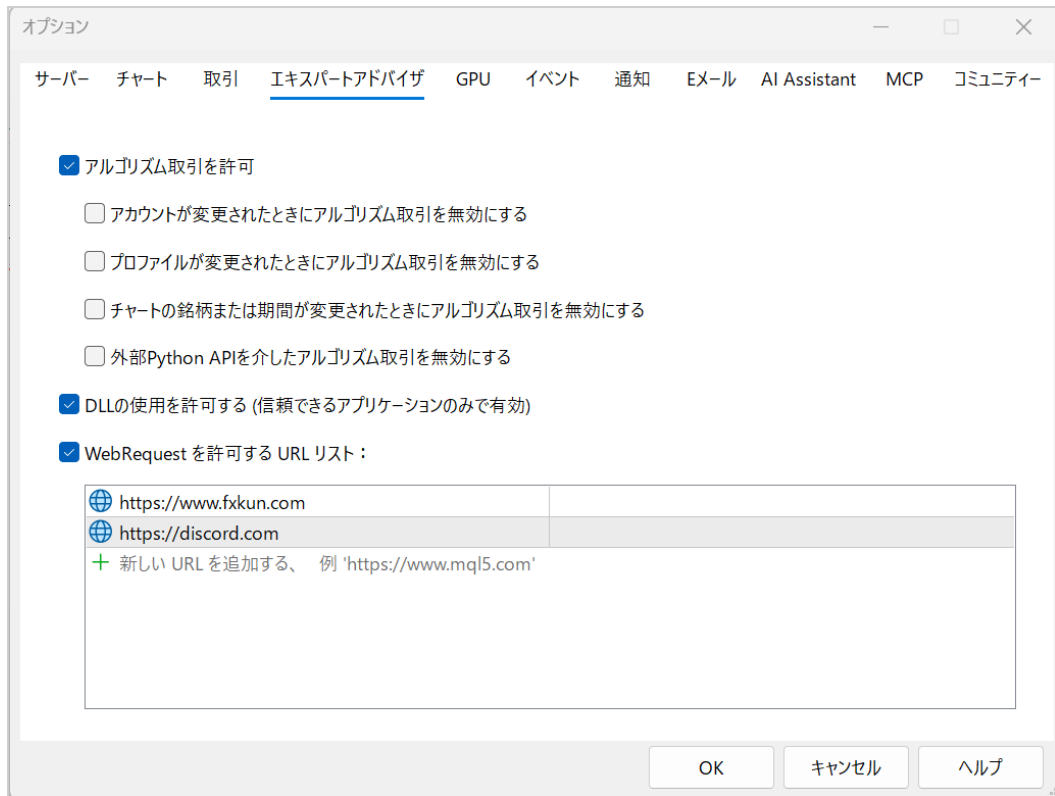
Webhook URLは「そのチャンネルに投稿するための宛先アドレス」です。

1. Discordで通知を受けたいチャンネルの **⚙️（チャンネルの編集）** を開きます
2. **連携サービス** → **ウェブフック** → **新しいウェブフック** の順に進みます
3. 作成されたウェブフックをクリックし、**ウェブフックURLをコピー** をクリックします

重要: このURLを知っている人は、誰でもそのチャンネルに投稿できます。第三者に見せない・配信画面に映さないよう注意してください。

手順B: MT5で通信を許可する

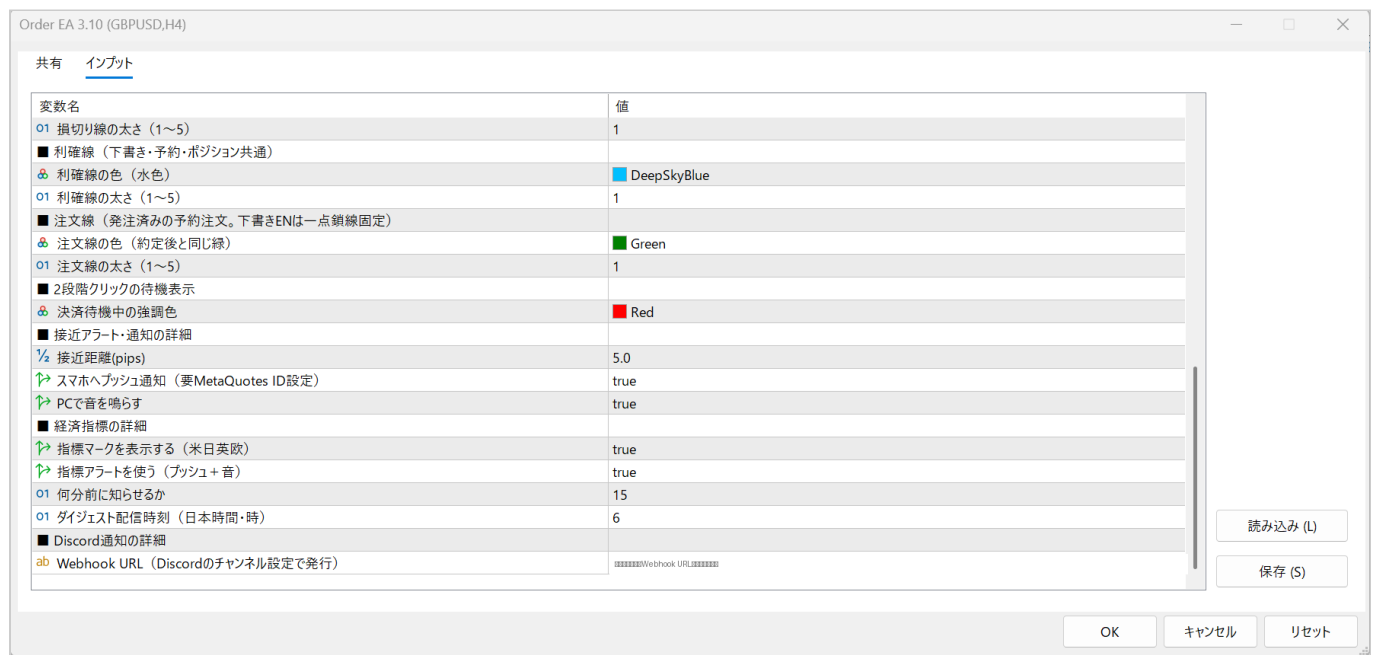
1. MT5の **ツール** → **オプション** → **エキスパートアドバイザー** タブを開きます
2. **WebRequestを許可するURLリスト** にチェックを入れます
3. リストに **https://discord.com** を追加し、**OK** をクリックします



画像20: WebRequest許可リストの設定画面

手順C: EAにURLを設定する

1. チャートをクリックして選択し、**F7キー**を押します → EAの設定画面が開きます
2. 最下部の **Discord通知の詳細** にある **Webhook URL** 欄に、コピーしたURLを貼り付けます
3. 上部の **Discordにも送る** を **true** に変更します
4. **OK** をクリックします



画像21: EA設定のWebhook URL欄

動作確認: アラート線を現在価格の直上に設置し、価格が線をまたぐと、Discordに「アラート 通貨ペア 価格」が届きます。届かない場合は第5章を参照してください。

重要: 複数チャートで使用する場合は、すべてのチャートのEAにURLを設定してください（通知は、線を設置したチャートのEAが送信するためです）。

8. 経済指標マークの表示

4-3 経済指標マークの表示

初期設定ではOFFです。この機能は外部サイトから指標の予定表を取得します。使用する場合は、次の2つを設定します。

手順A: 通信の許可

4-2の手順Bと同じ画面で、リストに `https://www.fxkun.com` を追加します。

手順B: EAのスイッチをON

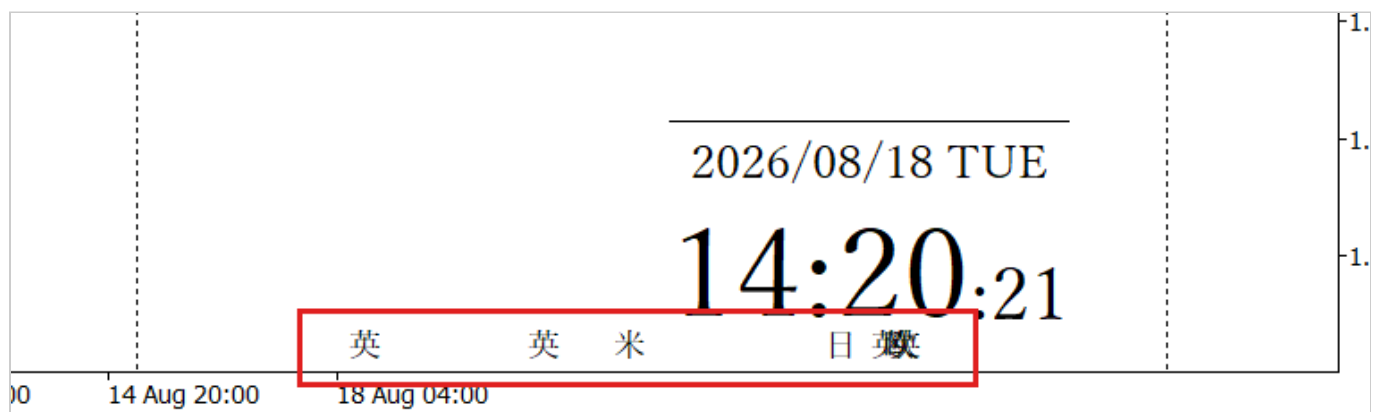
EA設定画面の `経済指標マークをチャートに表示する` を `true` にして `OK` をクリックします。

設定後の動作:

チャート下端に指標マーク（米 日 英 欧）が表示されます。この機能は表示のみで、通知は一切送信されません。

表示される指標は、次の条件で絞り込まれています。

- **対象の重要度:** 米国は「SS」「S」のみ、日・英・欧は「二重丸（◎）」のみ（欧はEU・ドイツ・フランスを含みます）。それ以外の指標は表示されません
- **対象のチャート:** 4時間足以下のみ（日足・週足には表示されません）
- 同じ時刻に複数の指標が重なる場合は、マークが縦に積み重なって表示されます



画像22: チャート下端の指標マーク（赤枠内・重要度の高い指標が重なる時刻は縦に積み重なる）

9. トラブルシューティング

症状ごとに、確認1から順に確認してください。

パネルが表示されない

1. ナビゲータに **Order EA** があるか → ない場合は、第1章のファイル配置をやり直してください（**Experts** フォルダへの配置・MT5の再起動）
2. チャート右上にEAアイコン（帽子の形）が表示されているか → 表示されていない場合、EAがチャートに適用されていません。第2章の手順で適用し直してください
3. 右上に小さな **ON** ボタンのみ表示されていないか → パネルが非表示になっている状態です。**ON** をクリックすると表示されます

「買」「売」をクリックしても発注されない・×で決済できない

1. ツールバーの **アルゴリズム取引** が**ON**（緑）か → OFFの場合は画面に「アルゴ取引OFF」と表示され、注文関連の操作はすべて停止します
2. 損切り線を設置したか → 損切り線がない場合は「先にSL線を置いてください」と表示され、発注されません
3. パネルに赤い警告文が表示された場合は、下表で原因を確認してください（警告は数秒で消えます。見逃した場合は再度操作してください）

発注時の警告文と対処

警告文	意味と対処
アルゴ取引OFF	ツールバーのアルゴリズム取引をONにします
パネルを開いてください	パネルが非表示の状態では発注できません。 ON をクリックして表示します
先にSL線を置いてください	損切り線を設置してから買/売をクリックします
先に注文線を置いてください	予約モードで注文価格の線がありません。チャートをクリックして表示します
注文線が現在値に近すぎます / SLが現在値に近すぎます	証券会社の最小距離ルールによる制限です。線を現在価格から離します
SLの位置が逆です / TPの位置が逆です	買いに対してSLが上にある等、線の向きが逆です。位置を修正します
損失率は0.1～10.0%	% 欄の数値が範囲外です。範囲内の値に修正します
証拠金不足	この損失率・損切り幅に対して、口座残高が不足しています
価格を取得できません	回線または価格配信の一時的な問題です。時間をおいて再度操作します

アラート線が通知されない

1. **線をドラッグで移動している最中ではないか** → ドラッグ中は通知されません。離れた時点から監視が開始されます
2. **線が消えていないか** → 通知済みの線は自動で削除されます。線が消えている場合は、すでに1回通知されています。再度使用する場合は置き直してください
3. **価格が実際に線をまたいだか** → 線に接近しただけでは通知されません

スマホに通知が届かない

1. **画面に「プッシュ未設定」と表示されていないか** → MetaQuotes IDが未設定です。第4章4-1を参照してください
2. **MT5の ツール → オプション → 通知 の テスト ボタンで通知が届くか** → 届かない場合はMT5側の設定の問題です（IDの誤り・スマホアプリの通知許可）
3. **テスト通知は届くがEAの通知が届かない** → EA設定の **スマホへプッシュ通知** が **true** になっているか確認してください

Discordに通知が届かない

1. EA設定の **Discordにも送る** が **true** か、 **Webhook URL** 欄が空でないか → URL欄が空の場合、警告は表示されずに送信されません。
2. 画面に「**Discord URL未許可**」と表示される → MT5の許可リストに <https://discord.com> が登録されていません。第4章4-2の手順Bを参照してください
3. 画面に「**Discord送信失敗**」と表示される → URLの貼り間違いの可能性があります。DiscordでURLをコピーし直して、貼り直してください
4. 複数チャートで使用している場合、**すべてのチャートのEAにURLを設定したか** → 通知は、線を設置したチャートのEAが送信します

指標マークが表示されない

1. EA設定の **経済指標マークをチャートに表示する** が **true** か → 初期設定はOFFです。第4章4-3を参照してください
2. 許可リストに <https://www.fxkun.com> が登録されているか → 未登録の場合、画面に「**指標URL未許可**」と表示されます
3. **チャートが日足以上になっていないか** → マークは4時間足以下のチャートでのみ表示されます
4. 「**指標データ取得失敗**」と表示される場合 → 取得元サイトの一時的な不調です。1時間ごとに自動で再試行されます

時計・通貨表示が消えた

1. **Tキーを押していないか** → Tキーは右下の時計の表示/非表示の切り替えです。再度押すと戻ります
2. 設定画面の **時計を表示** **通貨・時間足を表示** がOFFになっていないか確認してください

移動平均線の2本目（ピンク）が表示されない

1. **週足を表示していないか** → 初期設定では、週足の2本目は「0＝表示しない」です
2. 設定画面で、表示中の時間足の期間が **0** になっていないか確認してください

上記で解決しない場合

MT5を再起動してください。それでも解決しない場合は、症状と「画面に表示された警告文」を添えてお問い合わせください。

10. 設定リファレンス

各ツールの設定画面に表示される項目の一覧です。**すべて初期値のまま動作します**。変更が必要になった場合に参照してください。

設定画面の開き方:

- **Order EA**: チャートをクリックして選択し、**F7キー**を押します
- **時計・移動平均線**: チャートを右クリック → **表示中のインディケータ** → 対象を選択して **編集**

Order EA

■ 機能スイッチ（機能ごとの大元のON/OFF）

項目	初期値	意味
ライン接近アラートを使う	ON	SL/TP/予約線への接近通知（5pips）
約定・決済のプッシュ通知を使う	ON	約定・決済のスマホ通知
経済指標マークをチャートに表示する	OFF	指標マークの親スイッチ。ONにする手順は第4章4-3
ポジション一覧を表示する	ON	パネル下の一覧（丸数字＋×）
Discordにも送る	OFF	通知のDiscordコピー。設定手順は第4章4-2
起動時にパネルを畳んでおく	OFF	ONにすると、チャートへの適用時・MT5起動時に ON ボタンだけの畳んだ状態で始まる（配信の休憩画面向け）

■ 発注の基本設定

項目	初期値	意味
損失率の初期値 (%)	1.0	パネルの % 欄の初期値。1回の取引で許容する損失の割合 (0.1~10.0)
LC自動オフセット(pips)	10.0	予約モードでEN線と同時に表示される損切り線の距離
決済クリックの待機秒数	3	線を1回クリックして待機状態になってから、2回目をクリックできる時間
警告音・成功音	ON	操作結果の音
パネルの表示位置	右上	左上に変更可能
許容スリッページ	20	発注時の価格ずれの許容量 (ポイント)
マジックナンバー	—	EAが自分の注文を識別する番号。変更しないでください

■ 表示位置の微調整・各線の色と太さ

パネルの位置 (px単位)、保有中のEN線 (緑)・損切り線 (赤橙)・利確線 (水色)・予約注文のEN線 (緑)の色と太さ、決済待機中の強調色 (赤) を変更できます。表示のみの設定で、動作には影響しません。

■ 接近アラート・通知の詳細

項目	初期値	意味
接近距離(pips)	5.0	通知する接近距離
スマホへプッシュ通知	ON	接近アラートのスマホ通知
接近アラートの音を鳴らす	OFF	接近アラートのPC音。通知 (スマホ・Discord) には影響しない
価格アラート線の音を鳴らす	OFF	価格アラート線が鳴った時のPC音。通知には影響しない

■ 経済指標の詳細

項目	初期値	意味
指標マークを表示する	ON	チャート下端の 米 日 英 欧 マーク (米=SS・Sのみ／日英欧=◎のみ・4時間足以下のみ)

■ Discord通知の詳細

項目	初期値	意味
Webhook URL	空	Discordの宛先。第4章4-2の手順で発行して入力する。 空欄の場合は送信されません

JPTimeStampPro（時計）

項目	初期値	意味
時計を表示（右下ブロックまとめて）	ON	右下の時計を一括でON/OFF
時計の表示位置・余白	右下	四隅から選択。余白はpx単位
秒・年・曜日表示	ON	個別に非表示にできる
通貨・時間足を表示	ON	左上の表示を一括でON/OFF
表示形式	通貨 + 時間足	通貨のみ・時間足のみに変更可能
時計(右下)のON/OFF切替キー	T	チャート上でこのキーを押すと、時計のみ一時的に非表示になる。空欄で無効化

MultiMA_Pro（移動平均線）

項目	初期値	意味
現在足MAの期間	20	1本目（水色）の期間
各時間足の2本目MA期間	M1:100 / M5:60 / M15:80 / H1:80 / H4:120 / D1:100 / W1:0	表示中の時間足の欄が使用される。 0＝その時間足では2本目を表示しない
色・太さ	水色/ピンク・1	表示の変更

11. アップデート手順

新しいバージョンが配布された際の、ファイル入れ替え手順を説明します。

手順

1. 説明書第1章のダウンロードボタンから、最新のZIPをダウンロードします
2. MT5を終了します
3. 第1章と同じ場所（ **Experts** / **Indicators** ）に**上書き**コピーします
4. MT5を起動します

チャートへの適用し直しは不要です。起動した時点で、すべてのチャートが新しいバージョンに切り替わります。

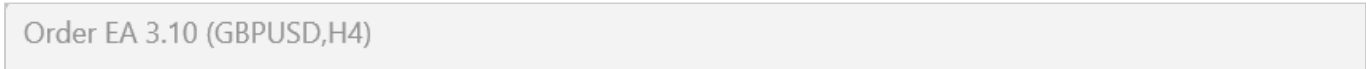
設定は維持されます

色・位置・Webhook URLなどの設定はチャート側に保存されているため、**上書き更新で消えることはありません**。

注意: **EAを一度チャートから外して適用し直すと、設定は初期値に戻ります**（Webhook URLも消えます）。更新の際に外す必要はありません。上書き→再起動のみを行ってください。

現在のバージョンの確認方法

EAの設定画面を開くと、タイトル部分に **Order EA 3.15** のようにバージョンが表示されます。会員ページの更新履歴と比較し、古い場合は更新してください。



Order EA 3.10 (GBPUSD,H4)

画像23: 設定画面のタイトルのバージョン表示

更新のタイミングについて

古いバージョンが使用できなくなることはありません。更新履歴を確認のうえ、必要な改善が含まれたときに更新してください。

12. 更新履歴

ツールを更新した際は、この行の上に1行ずつ追記します。

- **2026-09-09 v3.15** PCの通知音（価格アラート・接近アラート）を初期OFFに。通知自体は従来どおり届く
- **2026-09-09 v3.14** 起動時にパネルを開いた状態で表示（設定「起動時にパネルを畳んでおく」で従来どおりも可）
- **2026-09-07 v3.13** 軽量化（Order EA 3.13・JPTimeStampPro 1.14。チャートへの問い合わせを平常時ほぼゼロに・機能変更なし）
- **2026-08-27 v3.12** 初回配布（Order EA 3.12 / JPTimeStampPro 1.13 / MultiMA_Pro 1.20）